



2021年度12月までの活動ご報告

ワタママスマイルでは、2016年から5年近く「地域子ども食堂」を石巻市東部地域の渡波・鹿妻地区でほぼ毎週開催してきましたが、新型コロナウイルスの感染拡大により開催ができない事態となったこともありました。特に、東部地域は石巻市内でもひとり親世帯（特にシングルマザー）や低所得者世帯が多い地域です。そのうえ、新型コロナウイルスの影響により休業や休職、失業に至るケースが増加し、経済的な困窮度が増し、生活困窮に陥っている家庭が増加しました。当団体で独自に調査したところ、高校生以下の子どもがいる世帯ではコロナ後に「生活が苦しい」「生活が極めて苦しい」と回答した世帯は82%に達し、かなり厳しい生活実態であることがわかりました。そこで、昨年度に引き続き2021年度（2021年4月以降）もコロナ禍でもニーズの高い「地域子ども食堂」をはじめ、食料無償支援や学習支援、緊急相談事業を実施しました。

「Yahoo! 基金」により生活困窮者のための支援活動を実施!

上記の調査結果から当団体が活動している石巻市東部地域では、生活困窮に陥っている家庭が急増していることがわかりました。そこで、2021年度の活動の柱を「コロナ禍における生活困窮者支援」としました。この活動を行う資金面での大きな支えとなったのが、『Yahoo! 基金 2021年度コロナ禍における困窮者支援活動助成』です。本基金は一般の方々からのご寄付やYahoo! JAPANの社員さんや会社からのご寄付が財源となっております。本基金の助成により2021年4月から石巻市東部地域の生活困窮者支援活動として、①「地域子ども食堂」の定期開催、②弁当の宅食、③学習支援活動、④相談活動と子どもの虐待防止活動の4つの活動を実施することができました。活動の詳細は以下の通りです。

① 「地域子ども食堂」の定期開催

当団体を中心となり石巻市東部地区の自治会や民生委員、各小学校などと協力して、「地域子ども食堂実行委員会」をつくり、この実行委員会を主体として、運営方法やメニュー等を決めて実施しました。

東部地区の子ども（特に生活困窮家庭の子ども）や既存の地域住民の希望者を対象として、ほぼ毎週土曜日の昼食時に開催しました。これまでの参加人数は延べ978人とボランティアスタッフを含めると1000人を超える方々が参加しました。参加した子どもたちからは「毎週この子ども食堂に来るのが楽しみになっています。自宅ではほとんど一人かお母さんの仕事が休みの日だけ二人でご飯を食べています。でも、ここに来るとお友達に会えるし、おいしいご飯も食べられるので、とってもうれしいです。毎週、ここに来るのを楽しみにしています。」とのうれしい声を頂いています。

② 弁当の宅食

新型コロナウイルスへの感染などの恐れから「地域子ども食堂」に来られない子どもや緊急事態宣言等が発令されて「地域子ども食堂」が実施できなかつたとき（3回）、当団体の施設にて弁当を手作りし、直接子どもたちの各家庭に無料で弁当を宅配しました。弁当宅配の実施回数は34回、配布個数は228個におよび生活困窮家庭の子どもたちの食をサポートすることができました。

③ 学習支援活動

地域子ども食堂を利用している子どもたちを中心に当団体スタッフおよび地域住民や学生ボランティアが講師を務めて、週2回2時間程度子どもたちに学習支援活動を実施しました。特に、経済的な理由で学習塾などに通えない子どもや不登校の子ども、授業についていけない子どもなどに対して、個別のニーズ（教えてほしい科目や英語など）に応じた学習支援を58回、延べ588人に対して実施しました。学習支援の実施にあたっては新型コロナウイルスの感染に注意し、施設の消毒や換気の徹底を図り、マスクの着用や1回あたりの人数を10人以内とし、子ども間の距離を保つなどの対策を図って実施しました。

学習支援活動に参加した子どもたちからは「学校の授業についていけず、塾にも通えないので、いつもここで勉強しています。学校の授業と違って、ここでは自分のわからないところをわかるまでていねいに教えてくれるので、非常に助かっています。」との声を頂いています。

④ 相談活動と子どもの虐待防止活動

「地域子ども食堂」に来る子どもの中で、ネグレクトやDV、不登校やいじめ等で家庭や学校生活において課題を抱えていそうな子ども（困難な状況にある子ども）やその保護者に対して個別にアプローチしたり、相談窓口を設置して個別にサポートしました。特に、新型コロナウイルスの影響により小中学校が臨時休校となったり外出自粛により親子が長期間自宅で過ごす時間が増えたことにより、親子共にストレスが増し、親子喧嘩や家庭内トラブル、さらには虐待に至るケースも発生しました。そこで、家庭内トラブル臨時相談窓口を設けて、電話やメール等での相談を受け付け、必要に応じて専門家につなげる活動を行いました。相談件数は計38件（生活困窮：23件、家庭内相談：15件）で、この活動では石巻市子育て支援課や保護課、石巻圏域子ども・若者総合相談センターと連携し、生活困窮や虐待、DV等の相談や案件への対応を行いました。それにより、家庭の深刻な状況を把握することができ、適切なサポートをすることができました。その結果、深刻な事態に至る前に未然に危機を防ぐことができました。

『Yahoo! 基金 2021年度コロナ禍における困窮者支援活動助成』に大変感謝いたします。